

第2回小学校の統合に関する検討会議 発表内容

会場：ハートフルセンター 多目的ホール

日時：令和4年9月27日（火）19時30分から21時

出席者：西根小学校PTA役員代表

高松小学校PTA役員代表

醍醐小学校PTA役員代表

白岩小学校PTA役員代表

三泉小学校PTA役員代表

事務局：教育長、

学校教育課長（兼）学校再編整備室長、

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長、

学校再編整備室 学校再編整備係主任

第1回小学校の統合に関する検討会議の報告を行った後、①から③のテーマについて、グループごとに話し合いを行っていただきました。その後、情報交換において、各グループの話し合いをまとめたものです。

①第1回の話し合いの内容に関して

○小学校の2段階統合

- ・2段階統合について、意見が2つで学校としてどの方向にもっていけばいいか・・・。
- ・過去の小学校統合のときも結構会議をおこなった。いつかは少なくなる（いなくなる）のだからなるべく早く統合した方がいい。（1回で良い）
- ・意見が真っ二つに分かれている。（1回で良い）
- ・子どもたちのためにも1回で良い。（2回統合は負担有り）
- ・親にとっては、PTA組織の再編を何回もするのは大変である。
- ・地域にとっては、伝統芸能、クラブを作って継承していけばいい。
- ・閉校なったあとに9クラスの学校へ統合を経験した方の意見（体験談）
→少しでも多くの同級生作った（いた）方が良く、そのためには、統合は早い方がいい。
- ・どうやったら子どもたちの不安などない統合にできるのか、考えてしてほしい。
- ・話題にする機会がなかったが市報で報告が載っていたので市民の目には触れたが、どうフィードバックされているか。
- ・第1回の話し合いの内容に関しては、非対面なので意見が出づらい。
- ・決定事項に意見を言うのが難しい。言っても変わらないのではないか。
- ・現2年生の統合による環境変化が子どもにとってしんどいのでは？
- ・できれば1回の統合がいい。
- ・統合の時期は令和8年では準備期間が短すぎるのではないか。
- ・反対の意見が多い。
- ・集まる機会がなかったなので、みんなの意見が聞けていない。
- ・2段階統合が小学校で2回統合ではないので、小中2回とごっちゃになっている。
- ・学童の方が心配 学童の先生は話を聞いていなかったが、ようやく市の方から連絡がきた

とのこと。

・学童については、不安が大きい。決まっていないことが多いので、具体的に示してほしい。

○中学校の統合について

・用地の候補があれば公表してほしい。

○複式学級

・複式が子どもにプラスになることもある。ただ、改善点もあり、困っている人に寄り添えたら。現小学校1年生（中3のときに統合）も大変ではないか。

○地域について

- ・地域としては、学校がなくなると子どもの声が聞こえなくなる、地域が衰退することへの不安がある。
- ・いつかは統合するので仕方ない。統合について、どうやって地域の方に知らせていくか。（水面下で話が進んでしまっている）
- ・周知の仕方（すべての人が目を通せるような手段）を工夫してリアルタイムで分るようにしてほしい。
- ・地域の方におろした上での、地域の方からの意見をいただく。地域あつての学校である。
- ・決定事項ではなく計画の段階であること、一緒に地域と考えていきたい。
- ・人口の減少を考えての計画だが、この先人口が増加するような地域活性の計画を立ててほしい。

○通学方法、スクールバスについて

- ・行きはバス等出てよいが、帰りの時間がバラバラになればどのように運行するのか。
- ・放課後児童クラブに通う子、兄弟で下校時間が違うとどうなるか。
- ・公民館で乗り降りするのか。
- ・下校面での不安がある。

○放課後児童クラブについて

・放課後児童クラブが各小学校に残るのか？課が違うのは分かるが同時にすすめてほしい。

○その他

- ・あり方検討委員会のメンバーに、各小学校のPTA会長などもっと子どもを持つ親を入れてほしかった。
- ・話が分からずにいたが、この機会にいろんな考え話し合いが出来てよかった。
- ・女性（母親）の意見があった方がよい。
- ・話し合いの意味があるのだろうか。検討の余地は本当にあるのだろうか。

②「2040年どんな学校に子どもたちを通わせたいですか」

○ソフト面（教育内容・授業など）について

- ・いじめのない（起きない）学校にしてほしい。
（オープンな学校、教育委員会であってほしい）

- 人はいろいろな人とかかわることによって成長する。解決力に繋がる。
多人数とかかかわるとコミユカも高まるので統合する事に賛成。
- 交通の便が良い学校／複式学級では目が届かないところもあるので先生の体制をあつくしてほしい。
- 校外授業などが減っているような気がする。
- 小学生（中学生）に大学生が教えたりする授業ができると将来の具体的なビジョンをもてる。
- 小学校の勉強だけ学んでいても、だめなのではないか。視野が広がらない。
- 視野を広げることでこの授業の内容がここに結ばれるのかみたいな気つきがあるといい。
- リモート等、柔軟な学習への参加の仕方ができるように。
- 不登校の子への対策を講じる。（教室へ行けなくても授業が受けられる）
- 学校コミュニティが狭いと、人間関係で生き詰まったとき逃げ場がない。
- 大きなコミュニティの方が選択肢が多くてよい。
- 少人数ならではの、ていねいな関りもある。
- 時代に合わせた教材を与えたらよい。
- 大阪の大空小学校のような学校。
- コミュニティスクールを大切にす。
- 地域の方と学校づくりをしていく。
- 地域の人がいかに学校に関わってくれるかが大事。
- 地域との関わりは小学校のうちからたくさん持ってほしい。
- 垣根の低い学校、だれでも入れる学校。
- 型にはまらない教育のある学校がよい。
- 学校毎に何かに特化したものにして、選択できるようにする。
- 小中一貫校。
- 学校が複数に分かれたとしてもオンラインで意見交換できるように。
- 単なる統合ではなく、せっかくなら新時代の新しい授業にしてほしい。
- スクールカウンセラーを複数置いてほしい。
- しっかりしたカウンセラーを置いてほしい。
- 担任の先生と合わない場合があるので先生を選べる授業があってほしい。
- 先生の目が子どもたちに行き届いてほしい。1クラスに先生1人では無理なのでは。
- 勉強以外も（行事等）充実させてほしい。
- 勉強と遊び両方とも大切だと思う。
- 一人一人の子どもたち同士の関りを大切にしてほしい。
- メディア等の発達には、ついていかなきゃいけないけど、心のケアができるのか。心のケアが今より必要になると思う。
- 毎日通える学校であってほしい。不登校の子が増えないでほしい。
- 人間性をやしなえるように。学年をこえた関わりをしてほしい。
- 親が子どもの友達、同級生を知らないような学校はどうなのか。
- 子どもの得意、不得意、学習の進み具合、一人一人にあわせた対応ケアが必要。
- 子どもの人数が少ないところのいいところをいかす。
- 多いところのいいところ、両方あっていい。
- 複式学級は、先生が大変そう。先生が楽しんでいる学校。
- 少人数でも良いのでは。
- 小学校に求めるもの安心安全。

- 居心地の良い学校（今は家の方が居心地が良い？）。
- 不登校の子がいない学校。
- 地域の産業や特徴を活かした学校（小学校6年間長いので）。
- 統合してしまうと地域がさみしくなるのでは・・・。
- 地域との関わりのある学校。

○ハード面（施設整備など）について

- 小学校と保育所の立地関係を考えて建設してほしい。
- 広いスペースで大学のように好きな席で勉強できるようにする。
（教室という概念をなくす）

③「寒河江市の新しい（統合）中学校に期待すること」

○2校案について

- （陵東＋陵西）1校と陵南1校の場合、いずれは他市町村の中学生がくることも想定される。
- 中学校は2校がいい。
- 今すぐではなくても将来的な学区再編を考慮して、2校にしたらよいのではないか。
- もし2校になったとしても結局1校になるので仕方がない。

○1校案について

- 最初は1000人規模だがどんどん減ってくるので大丈夫なのではないか。
- 2校は財政的にはきびしいのではないか。
- 成功事例として、岩手県滝川市は統合後も上手にまわっている。
- 1000人規模の学校は多くあるので学ぶべき。
- PTAも人数が増える分様々な協力をあおぐことができる。
- 最初の仕組み作り重要だと思う。
- また子どもの数が減って統合しなければならなくなる恐れあり。だから、1校案のビジョンをしっかりと示さないとダメ！親子で（学校で）見られるような映像でもあればいいと思う。
- 1校は人数が多すぎるのではないか。
- 一気に1000人は多すぎる。

○部活動について

- 人数が増えるので活動が増えるのではないか。
- 部活動や大会はどうなる？

○その他

- 放課後児童クラブの事も（移動等）一緒に考えてほしいので教育委員会だけでなく福祉課等とも足並み合わせてビジョンを出してほしい。
- 人口減少はPTAでのみ考えるのではなく、もっと子育て推進課とも連携しないと寒河江市の将来のビジョンが定まらないと思う。
- 通学や、子どもたちの気持ちも考えてほしい。
- 市のまちづくりはどうだったのか。

- 学区で区切るのではなく選択制にしてもよい。
- 規模を大きくすれば馴染めない子がでてくる。
- いくらていねいな教育をしても慌ただしさにうもれてしまう。
- 学校は、中規模から大規模の方が望ましいのでは。
- 統合を目の前にしても想像ができない。
- 小中一貫校がいいのでは？
- 少人数でのきめ細やかな指導のあるメリットは残った方がいい。
- 制服は寒河江全体で統一した方がいい。ジェンダーレスなデザインにした方がいい。
- 期待よりも不安の方が大きい。
- いじめは人数は関係ないというが心配。
- 子どもたちの成長につながる学校になってほしい。
- すばらしい中学校なら他の地域から人が来るのでは？
- タブレットを使っているので、いろいろな授業ができるので心配ないのでは？
- 統合するメリットがあってほしい。
- クラスを少人数にすると先生の目が届くのでは？
- 統合した方（親や子ども）の話を聞いてみたい。
- 統合中学校は大変だった話を聞いた。不登校児が増えた話を聞いている。
- 地域の勉強をしてほしい。そして、地域に残ってもらえるようになってほしい。
- スクールカウンセラーをおいてほしい。（多めに）
- ケアがきちんとしてもらえるような学校になってほしい。
- 未来に対応できる子どもに育ててほしい。